



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 高砂熱学工業株式会社
コード番号 1969 URL <https://www.tte-net.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島 和人
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務・IR統括部長 (氏名) 森野 正敏 (TEL) 03-6369-8215
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	263,732	10.5	18,509	117.2	20,065	105.0	14,064	103.2
2023年3月期第3四半期	238,681	19.2	8,521	13.6	9,787	16.2	6,920	19.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 18,269百万円 (102.9%) 2023年3月期第3四半期 9,002百万円 (76.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	212.07	—
2023年3月期第3四半期	104.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	319,244	156,752	48.1
2023年3月期	313,391	147,165	45.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 153,538百万円 2023年3月期 142,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	33.00	63.00
2024年3月期	—	38.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	83.00	121.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2024年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当 73円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	6.2	23,000	50.1	25,000	49.8	18,300	49.7	275.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(参考) 予想受注高（通期）390,000百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	70,239,402株	2023年3月期	70,239,402株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,871,296株	2023年3月期	4,005,410株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	66,320,660株	2023年3月期3Q	66,199,204株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,000	9.4	20,000	64.8	22,200	59.0	17,000	56.7	255.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(参考) 予想受注高 (通期) 296,000百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 受注および販売の状況 (連結)	11
(2) 受注および販売の状況 (個別)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇や金融資本市場の変動等による下振れが懸念されたものの、企業収益や雇用・所得環境の改善の動きなど、緩やかな回復基調のもとで推移しました。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、製造業・非製造業ともに設備投資が進められ、建設需要は底堅く継続しておりますが、働き方改革への対応や世界経済の先行き不透明感には引き続き注視を要するなど、事業運営には慎重な取り組み姿勢が求められる状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画に基づき、建設事業による収益基盤を盤石なものとし、将来の成長に向けた投資を推進するための「ビジネスモデルのトランスフォーメーション」と、環境クリエイター®企業へのトランスフォーメーションに向けた人的資本への投資と体制の構築を図るための「企業と人財のトランスフォーメーション」を進めております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,637億32百万円（前年同四半期比+10.5%）となりました。

利益につきましては、効率的な施工体制の取り組みを通じた順調な工事進捗に加え、受注および施工段階における採算改善の取り組み等により、営業利益は185億9百万円（前年同四半期比+117.2%）、経常利益は200億65百万円（前年同四半期比+105.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は140億64百万円（前年同四半期比+103.2%）となりました。

また、受注高につきましては、2,838億57百万円（前年同四半期比△6.1%）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

（設備工事業業）

売上高は2,578億89百万円（前年同四半期比+10.2%）、セグメント利益（営業利益）は182億66百万円（前年同四半期比+117.8%）となりました。

（設備機器の製造・販売事業）

売上高は60億69百万円（前年同四半期比+24.1%）、セグメント利益（営業利益）は1億86百万円（前年同四半期比+203.4%）となりました。

（その他）

売上高は79百万円（前年同四半期比△3.7%）、セグメント利益（営業利益）は53百万円（前年同四半期比△5.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて58億52百万円増加し、3,192億44百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて37億35百万円減少し、1,624億91百万円となりました。

また、純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて95億87百万円増加し、1,567億52百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて339億79百万円減少し、359億91百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、192億95百万円の支出（前年同四半期比△107億69百万円）となりました。これは主に売上債権の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、89億95百万円の支出（前年同四半期比△52億40百万円）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、66億63百万円の支出（前年同四半期は90億23百万円の収入）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、連結・個別ともに2023年10月26日に公表しました予想数値を修正いたしました。また、業績予想の修正に伴い、配当予想も修正いたします。詳細につきましては、本日（2024年2月8日公表の「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」）をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	72,317	40,416
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	139,010	169,988
電子記録債権	9,242	7,996
未成工事支出金等	3,330	4,359
その他	14,802	12,825
貸倒引当金	△372	△213
流動資産合計	238,331	235,372
固定資産		
有形固定資産	23,756	22,968
無形固定資産		
のれん	1,728	1,653
その他	6,376	7,308
無形固定資産合計	8,104	8,961
投資その他の資産		
投資有価証券	33,775	42,850
退職給付に係る資産	3,373	3,423
差入保証金	2,845	2,999
その他	3,366	2,775
貸倒引当金	△162	△107
投資その他の資産合計	43,198	51,940
固定資産合計	75,060	83,871
資産合計	313,391	319,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	64,252	55,496
電子記録債務	23,141	22,323
短期借入金	4,815	7,888
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払金	3,202	2,476
未払法人税等	1,933	3,494
未成工事受入金	14,693	13,505
賞与引当金	5,672	4,471
役員賞与引当金	89	58
完成工事補償引当金	1,009	1,037
工事損失引当金	923	559
解体撤去引当金	219	224
その他	17,193	20,981
流動負債合計	137,146	137,517
固定負債		
社債	25,000	20,000
退職給付に係る負債	1,093	1,052
株式給付引当金	833	809
役員退職慰労引当金	119	114
繰延税金負債	1,050	2,145
その他	983	851
固定負債合計	29,080	24,973
負債合計	166,226	162,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,691	10,488
利益剰余金	113,913	123,203
自己株式	△7,567	△7,309
株主資本合計	132,172	139,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,181	12,871
為替換算調整勘定	493	1,517
退職給付に係る調整累計額	△376	△367
その他の包括利益累計額合計	10,298	14,021
非支配株主持分	4,694	3,213
純資産合計	147,165	156,752
負債純資産合計	313,391	319,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	238,681	263,732
売上原価	208,089	220,972
売上総利益	30,591	42,759
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	7,079	7,579
賞与引当金繰入額	905	1,683
退職給付費用	211	227
株式給付引当金繰入額	175	190
その他	13,698	14,567
販売費及び一般管理費合計	22,069	24,249
営業利益	8,521	18,509
営業外収益		
受取利息	190	301
受取配当金	641	743
保険配当金	152	162
持分法による投資利益	—	50
不動産賃貸料	583	644
為替差益	187	190
その他	497	397
営業外収益合計	2,253	2,489
営業外費用		
支払利息	197	198
持分法による投資損失	65	—
貸倒引当金繰入額	89	—
不動産賃貸費用	340	321
支払補償金	245	18
解体撤去引当金繰入額	—	134
その他	49	261
営業外費用合計	987	933
経常利益	9,787	20,065
特別利益		
事業譲渡益	67	—
投資有価証券売却益	6	99
その他	0	8
特別利益合計	73	107
特別損失		
減損損失	—	288
固定資産除却損	27	31
投資有価証券評価損	40	17
その他	4	0
特別損失合計	71	337
税金等調整前四半期純利益	9,789	19,835
法人税、住民税及び事業税	2,599	5,435
法人税等合計	2,599	5,435
四半期純利益	7,190	14,400
非支配株主に帰属する四半期純利益	269	335
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,920	14,064

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,190	14,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	598	2,648
為替換算調整勘定	1,304	1,172
退職給付に係る調整額	△100	9
持分法適用会社に対する持分相当額	10	39
その他の包括利益合計	1,812	3,869
四半期包括利益	9,002	18,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,510	17,795
非支配株主に係る四半期包括利益	491	473

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,789	19,835
減価償却費	1,696	1,864
減損損失	—	288
のれん償却額	150	160
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,966	△1,174
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△923	△368
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△255	△66
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12	30
受取利息及び受取配当金	△832	△1,044
支払利息	197	198
持分法による投資損益 (△は益)	65	△50
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,003	△24,344
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△661	△983
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,230	△10,470
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,349	△1,634
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△5,105	△1,452
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△209	△142
為替差損益 (△は益)	34	△223
その他	5,940	3,602
小計	△3,974	△15,975
利息及び配当金の受取額	863	1,069
利息の支払額	△201	△211
法人税等の支払額	△5,514	△4,818
法人税等の還付額	301	640
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,525	△19,295
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△67	△7,742
定期預金の払戻による収入	71	5,797
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,327	△2,378
投資有価証券の取得による支出	△58	△5,177
投資有価証券の売却による収入	14	122
関係会社株式の取得による支出	△2,907	△42
関係会社株式の売却による収入	—	103
貸付けによる支出	△3	—
貸付金の回収による収入	2,498	68
関係会社の整理による収入	809	—
その他の支出	△231	△514
その他の収入	446	768
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,755	△8,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	13,593	2,879
リース債務の返済による支出	△344	△373
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△4,102	△4,774
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△4,288
その他	△122	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,023	△6,663
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,826	975
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,430	△33,979
現金及び現金同等物の期首残高	56,867	69,971
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,436	35,991

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	234,017	4,581	238,599	82	238,681	—	238,681
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	310	310	—	310	△310	—
計	234,018	4,891	238,909	82	238,992	△310	238,681
セグメント利益	8,388	61	8,449	56	8,506	15	8,521

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	257,889	5,763	263,652	79	263,732	—	263,732
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	305	305	—	305	△305	—
計	257,889	6,069	263,958	79	264,037	△305	263,732
セグメント利益	18,266	186	18,453	53	18,507	2	18,509

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注および販売の状況 (連結)

① 受注高

(単位：百万円、%)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	131,980	43.6	126,728	44.6	△5,252	△4.0
	産業設備	165,445	54.7	151,128	53.3	△14,317	△8.7
	計	297,426	98.3	277,856	97.9	△19,569	△6.6
設備機器の製造・販売事業		4,934	1.7	5,921	2.1	986	20.0
その他		82	0.0	79	0.0	△3	△3.7
合計		302,443	100.0	283,857	100.0	△18,586	△6.1
(うち海外)		(58,494)	(19.3)	(37,470)	(13.2)	(△21,024)	(△35.9)
(うち保守・メンテナンス)		(19,111)	(6.3)	(22,946)	(8.1)	(3,834)	(20.1)

② 売上高

(単位：百万円、%)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	110,439	46.3	113,706	43.1	3,266	3.0
	産業設備	123,578	51.8	144,182	54.7	20,604	16.7
	計	234,017	98.1	257,889	97.8	23,871	10.2
設備機器の製造・販売事業		4,581	1.9	5,763	2.2	1,182	25.8
その他		82	0.0	79	0.0	△3	△3.7
合計		238,681	100.0	263,732	100.0	25,050	10.5
(うち海外)		(44,491)	(18.6)	(38,113)	(14.5)	(△6,378)	(△14.3)
(うち保守・メンテナンス)		(18,557)	(7.8)	(21,138)	(8.0)	(2,580)	(13.9)

③ 繰越高

(単位：百万円、%)

区分		前第3四半期 連結会計期間末 (2022年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	166,607	50.1	158,013	48.9	△8,593	△5.2
	産業設備	163,243	49.1	162,667	50.4	△576	△0.4
	計	329,851	99.2	320,681	99.3	△9,170	△2.8
設備機器の製造・販売事業		2,797	0.8	2,274	0.7	△523	△18.7
その他		0	0.0	—	—	△0	△100.0
合計		332,649	100.0	322,955	100.0	△9,693	△2.9
(うち海外)		(59,552)	(17.9)	(59,077)	(18.3)	(△475)	(△0.8)
(うち保守・メンテナンス)		(2,464)	(0.7)	(3,665)	(1.1)	(1,201)	(48.8)

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 受注および販売の状況 (個別)

① 受注高

(単位：百万円、%)

区分		前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	113,335	51.3	103,571	47.6	△9,764	△8.6
	産業設備	107,491	48.7	113,973	52.4	6,482	6.0
合計		220,826	100.0	217,545	100.0	△3,281	△1.5

② 完成工事高

(単位：百万円、%)

区分		前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	92,977	54.0	93,851	46.9	874	0.9
	産業設備	79,124	46.0	106,184	53.1	27,059	34.2
合計		172,102	100.0	200,036	100.0	27,934	16.2

③ 繰越高

(単位：百万円、%)

区分		前第3四半期会計期間末 (2022年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	163,333	60.2	152,194	58.5	△11,139	△6.8
	産業設備	107,851	39.8	107,771	41.5	△79	△0.1
合計		271,185	100.0	259,966	100.0	△11,219	△4.1

以上